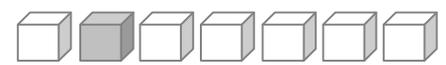


第2章



計画の基本的な考え方

第2章 計画の基本的な考え方

1 基本理念

おもいやりの心で支え合い、安心して健康に暮らせるまち

高齢化が進展する中で、高齢者が心身の健康を維持しながら、自らの有する能力を最大限に活かし、住み慣れた地域で活力ある生活を送ることができるような長寿社会の実現が強く求められています。

高齢者一人ひとりが、いつまでも健康で、自らの能力を発揮し、活動的な毎日を送れるように、若い世代とともに互いを支え合う社会を目指します。また、介護が必要な状態になっても、住み慣れた家庭や地域で、必要なケアを受けながら、価値観や生き方が尊重された自分らしい人生を送ることができるよう、おもいやりの心で支え合う社会を目指します。

なお、第4期計画では、上記の基本理念のもと、高齢者の保健福祉・介護に関わる様々な施策を推進してきました。本計画は、第3期計画並びに第4期計画の延長線上に位置づけられることから、本理念を継承するものとしします。

2 基本方針

第3期計画並びに第4期計画からの連続性、整合性を踏まえ、基本理念同様、基本方針についても前期計画の基本方針を継承するものとしします。

策定の基本方針は以下のとおりです。

1 地域包括ケア体制の整備充実及び地域福祉活動の推進

～協働で支えあう地域社会をめざして～

2 地域とともに歩む総合福祉サービスの推進

～高齢者が積極的に社会参加できる地域社会をめざして～

3 生涯健康づくりの推進

～誰もが健康で過ごせる地域社会をめざして～

4 予防重視型の介護サービスの推進

～介護予防・地域で支え合う介護保険をめざして～

基本方針 1

地域包括ケア体制の整備充実及び地域福祉活動の推進

様々な課題を抱える高齢者に対して、それぞれの状態に応じて、必要な時に必要なところで、必要なサービスが切れ目なく円滑に提供されるよう、日常生活の場で高齢者の生活を支える医療、介護、予防、住まい、生活支援事業の適切な組み合わせによる地域包括ケアを推進します。

このため、全ての高齢者が住み慣れた地域においていつまでも健康で生き生きとした生活を営むことができるよう、高齢者を含む地域住民が主体となって行う自主的な取り組みなどを行政、ボランティア・NPOなどが支援し、地域全体で支え合う体制の構築に取り組みます。

基本方針 2

地域とともに歩む総合福祉サービスの推進

団塊の世代が高齢期を迎える今日、高齢者の中には、健康保持意識の高まりなどにより、いつまでも働き続けたいと考えている人や地域に貢献したいと考えている人が多くなっています。高齢者が年齢にとらわれずに主体的に自己の生き方を決定し、多様なライフスタイルを実践していくことができる環境づくりに取り組みます。

また、生涯現役の観点から、高齢者が様々な分野で他世代とともに活躍できるよう、生きがいづくりを促進するとともに、まちづくり、生涯学習、スポーツ活動、世代間の交流、ボランティア活動などを含めた幅広い社会参加と、地域交流の活性化を促進します。

基本方針3 生涯健康づくりの推進

健康づくりに積極的に取り組む高齢者を支援する施策を推進します。

また、高齢者ができる限り要介護（要支援）状態になることなく、健やかな生活を営むことができるよう、疾病への早期対応、生活習慣の改善などを通じた健康づくりを支援するとともに、高齢者の状態像に応じて、介護予防、生活支援、権利擁護、社会参加などの総合的で多様なサービスを提供する介護予防・日常生活支援総合事業の実施を検討します。

基本方針4 予防重視型の介護サービスの推進

高齢者一人ひとりの生活環境や心身の状況に応じたサービスを市内全域において確保するために、計画的な介護保険サービスの基盤整備に取り組みます。

また、介護予防事業などによる閉じこもり予防の推進、市民後見推進事業などの権利擁護体制、医療と介護をつなぐコーディネーターの配置や、ボランティア・地域住民によるインフォーマルサービスの充実など、総合的なサービス提供体制の整備を促進します。

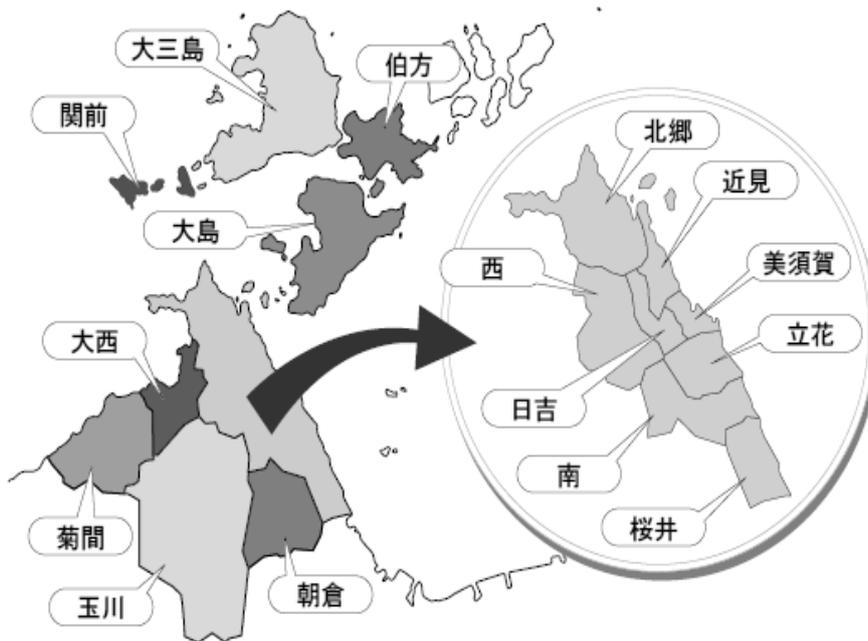
3 日常生活圏域

(1) 日常生活圏域の設定

第3期計画より、それぞれの地域特性に配慮して、陸地部においては中学校区又は旧行政区を、島しょ部においては各島を単位として市内全域で16か所の日常生活圏域を設定しています。

前期計画と比べて、地理的条件・社会的条件・施設設備の状況などに大きな変動がないことから、第5期計画も引き続きこの圏域設定を踏襲します。

■ 日常生活圏域図



		圏域名		圏域名	
陸地部	旧今治市 旧波方町	美須賀	陸地部	旧玉川町	玉川
		日吉		旧大西町	大西
		近見		旧菊間町	菊間
		立花		旧吉海町	大島
		桜井		旧宮窪町	
		南		旧伯方町	伯方
		西		旧上浦町	大三島
		北郷		旧大三島町	
	旧朝倉村	朝倉	島しょ部	旧関前村	関前

(2) 日常生活圏域別の状況

① 人口・認定者数の状況

平成23年9月末現在の日常生活圏域ごとの人口及び要支援・要介護認定者（以下「認定者」という。）数などの基礎データについては以下のとおりとなっています。

■ 基礎データ

単位：km²、人、%

圏域	面積(概数)	人口	高齢者人口	高齢化率	認定者数	認定率
美須賀	3.6	7,566	2,481	32.8	633	25.5
日吉	4.7	16,532	4,765	28.8	1,157	24.3
近見	6.5	10,930	3,001	27.5	620	20.7
立花	9.4	19,520	4,611	23.6	898	19.5
桜井	9.1	15,388	3,828	24.9	715	18.7
南	16.3	19,221	4,705	24.5	922	19.6
西	18.4	18,445	4,249	23.0	800	18.8
北郷	22.5	14,986	4,187	27.9	824	19.7
朝倉	31.3	4,761	1,434	30.1	352	24.5
玉川	103.9	5,489	1,752	31.9	434	24.8
大西	18.8	8,563	2,200	25.7	376	17.1
菊間	37.0	6,730	2,391	35.5	486	20.3
大島	46.1	7,280	2,759	37.9	562	20.4
伯方	20.9	7,085	2,406	34.0	433	18.0
大三島	65.6	6,638	3,152	47.5	561	17.8
関前	5.5	576	348	60.4	108	31.0
計	419.6	169,710	48,269	28.4	9,881	20.5

※ 高齢化率は、人口に対する65歳以上の高齢者人口の割合

※ 認定率は、高齢者人口に対する認定者数の割合

② 認知症高齢者等の状況

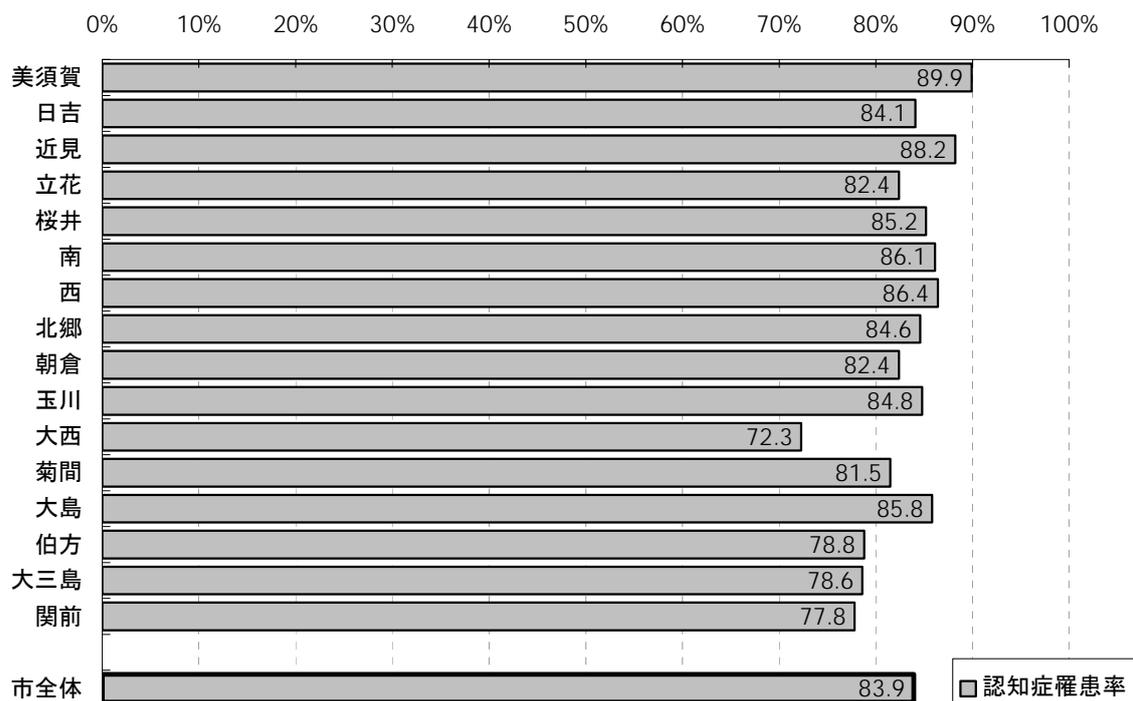
平成23年9月末現在の日常生活圏域ごとの認定者における認知症発症者数は以下のとおりとなっています。

■ 認知症高齢者等の状況

単位：人、%

圏域	認知症高齢者の日常生活自立度							計	認知症罹患率※
	I	II a	II b	III a	III b	IV	M		
美須賀	172	69	133	106	32	54	3	569	89.9
日吉	319	127	229	164	56	75	3	973	84.1
近見	172	62	153	95	25	38	2	547	88.2
立花	247	83	158	138	57	52	5	740	82.4
桜井	226	57	117	121	33	52	3	609	85.2
南	232	89	196	150	39	80	8	794	86.1
西	202	95	146	146	46	51	5	691	86.4
北郷	209	65	180	135	39	63	6	697	84.6
朝倉	83	25	57	70	19	33	3	290	82.4
玉川	83	35	87	91	18	48	6	368	84.8
大西	85	26	60	47	15	36	3	272	72.3
菊間	99	56	82	99	15	37	8	396	81.5
大島	125	77	124	95	20	36	5	482	85.8
伯方	95	40	95	67	12	32	0	341	78.8
大三島	133	54	123	80	7	40	4	441	78.6
関前	23	12	29	10	6	4	0	84	77.8
計	2,505	972	1,969	1,614	439	731	64	8,294	83.9

※ 認知症罹患率は、認定者数に対する認知症発症者数の割合



【参考】認知症高齢者の日常生活自立度の判定基準

ランク	判断基準	見られる症状・行動の例
I	何らかの認知症を有するが、日常生活は家庭内及び社会的にほぼ自立している。	
II	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが多少見られても、誰かが注意していれば自立できる。	
II a	家庭外で上記IIの状態が見られる。	たびたび道に迷うとか、買物や事務、金銭管理などそれまでできていたことにミスが目立つ等
II b	家庭内でも上記IIの状態が見られる。	服薬管理ができない、電話の応対や訪問者との対応など一人で留守番ができない等
III	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが見られ、介護を必要とする。	
III a	日中を中心として上記IIIの状態が見られる。	着替え、食事、排便、排尿が上手にできない、時間がかかる。やたらに物を口に入れる、物を拾い集める、徘徊、失禁、大声・奇声をあげる、火の不始末、不潔行為、性的異常行為等
III b	夜間を中心として上記IIIの状態が見られる	ランクIII aに同じ
IV	日常生活に支障を来たすような症状・行動や意思疎通の困難さが頻繁に見られ、常に介護を必要とする。	ランクIIIに同じ
M	著しい精神症状や問題行動あるいは重篤な身体疾患が見られ、専門医療を必要とする。	せん妄、妄想、興奮、自傷、他害等の精神症状や精神症状に起因する問題行動が継続する状態等

(要介護認定認定調査員テキスト 2009 改訂版より抜粋)

③ 施設・事業所・高齢者支援施設の整備状況

平成23年9月末現在の日常生活圏域ごとの施設整備状況については以下のとおりとなっています。

■ 介護保険3施設整備状況

単位：人、%

圏域	定員数				施設整備率
	介護老人 福祉施設	介護老人 保健施設	介護療養型 医療施設	合計	
美須賀	51	210	12	273	11.0
日吉		164	133	297	6.2
近見				0	0.0
立花				0	0.0
桜井	55	80		135	3.5
南	52	100	16	168	3.6
西	105	85	12	202	4.8
北郷	52	50	94	196	4.7
朝倉	50			50	3.5
玉川	53			53	3.0
大西	30	84		114	5.2
菊間	53			53	2.2
大島	50			50	1.8
伯方	50	50		100	4.2
大三島	50			50	1.6
関前				0	0.0
計	651	823	267	1,741	3.6

※ 施設整備率は、高齢者人口に対する施設利用定員の割合

■ 地域密着型サービス事業所整備状況（夜間対応型訪問介護を除く）

単位：人、%

圏域	定員数				事業所整備率
	認知症対応型 通所介護	認知症対応型 共同生活介護	小規模多機能型 居宅介護	合計	
美須賀		18	50	68	2.7
日吉		45	25	70	1.5
近見		36	50	86	2.9
立花		54	25	79	1.7
桜井		18	25	43	1.1
南	22		25	47	1.0
西	24	27	25	76	1.8
北郷	3	45	25	73	1.7
朝倉		18	25	43	3.0
玉川		18	24	42	2.4
大西		18	25	43	2.0
菊間	3	18	25	46	1.9
大島		27	25	52	1.9
伯方			25	25	1.0
大三島		27	22	49	1.6
関前		18		18	5.2
計	52	387	421	860	1.8

※ 事業所整備率は、高齢者人口に対する事業所定員等の割合

■ 高齢者支援施設の整備状況（介護保険外）

単位：か所

圏域	老人福祉センター	老人憩の家・老人ふれあいの家	グループリビング	生活支援ハウス	養護老人ホーム
美須賀					
日吉					
近見					
立花					
桜井					1
南		1			1
西					
北郷	3				
朝倉		1			1
玉川		1			
大西	1				
菊間	1	1	1		
大島	1	2			
伯方		5			
大三島	1	8			1
関前		1		1	
計	7	20	1	1	4

④ 介護保険サービスの利用状況

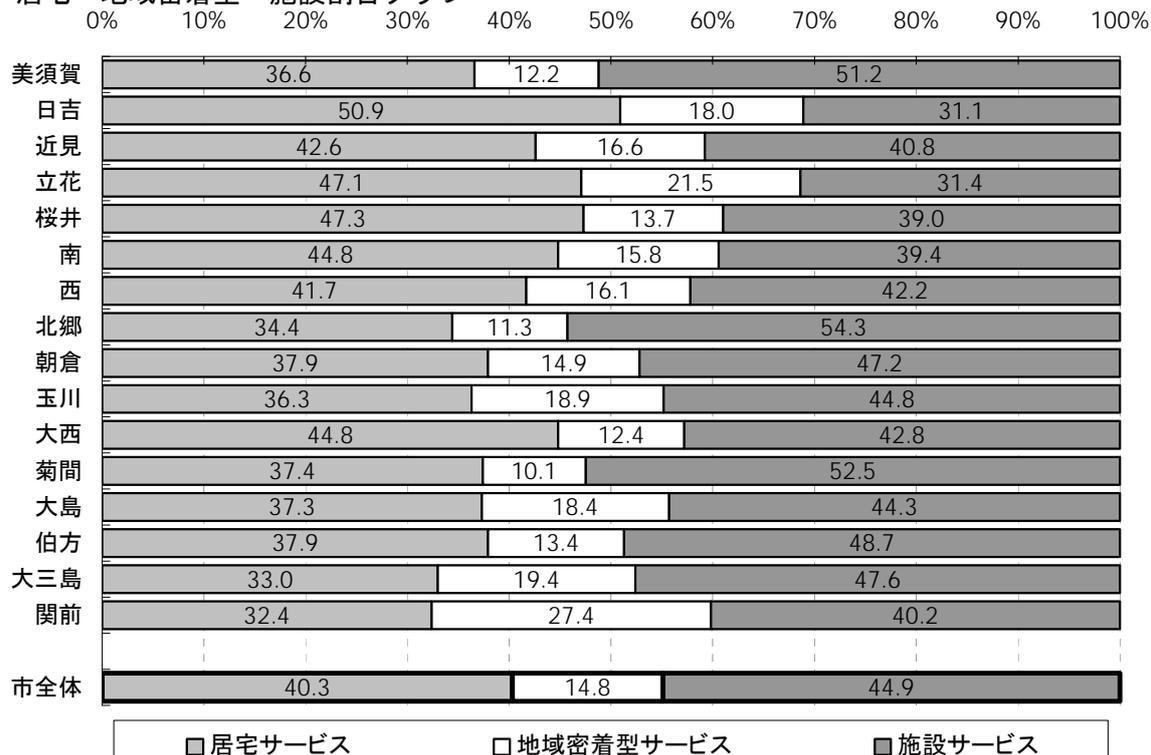
平成22年度における日常生活圏域ごとのサービス利用状況は以下のとおりとなっています。

■ 介護サービスの利用割合（平成22年度給付実績）

単位：%

圏域	居宅サービス	地域密着型サービス	施設サービス
美須賀	36.6	12.2	51.2
日吉	50.9	18.0	31.1
近見	42.6	16.6	40.8
立花	47.1	21.5	31.4
桜井	47.3	13.7	39.0
南	44.8	15.8	39.4
西	41.7	16.1	42.2
北郷	34.4	11.3	54.3
朝倉	37.9	14.9	47.2
玉川	36.3	18.9	44.8
大西	44.8	12.4	42.8
菊間	37.4	10.1	52.5
大島	37.3	18.4	44.3
伯方	37.9	13.4	48.7
大三島	33.0	19.4	47.6
関前	32.4	27.4	40.2
計	40.3	14.8	44.9

■ 居宅・地域密着型・施設割合グラフ



■ 介護予防サービスの利用割合（平成 22 年度給付実績） 単位：%

圏域	居宅サービス	地域密着型サービス
美須賀	97.3	2.7
日吉	97.7	2.3
近見	95.1	4.9
立花	99.3	0.7
桜井	95.2	4.8
南	93.4	6.6
西	98.6	1.4
北郷	92.1	7.9
朝倉	93.1	6.9
玉川	100.0	—
大西	96.1	3.9
菊間	91.6	8.4
大島	97.6	2.4
伯方	100.0	—
大三島	96.4	3.6
関前	99.5	0.5
計	96.8	3.2

■ 居宅・地域密着型割合グラフ

